



俺と侍



book-fukunokami

俺と侍

「俺も侍のマネをするんだ」

俺は侍の像の前で叫んだ。

「おう、侍のマネをするのか」

「侍風の人が出った」

「いや、やっばし侍のマネはやめます」

俺は侍風の人を見て侍のマネをやめる事にした。

「じゃあワシに侍をやめるけん」

侍風の方はチョンマゲを切った。

「えっ、チョンマゲ切っちゃったんですか」

「明治維新じゃけん」

そして明治維新の夜明け風になった俺達だった。